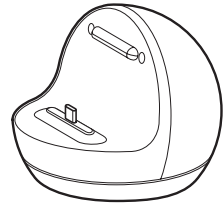


ロボクル (XN-T01)

取扱説明書

構成

- 本体
- 取扱説明書(本書)



このたびは、ロボクルをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。
- ご使用の携帯端末が本製品の対応機種であることは、以下のサイトでご確認ください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/dash/roboqul/index.html>
また、ご使用前に、携帯端末の取扱説明書をあわせてご覧ください。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に作られています。海外でのご使用につきましては、お客様の責任にて行っていただきますよう、お願いいたします。渡航先の国/地域の法令などに抵触する場合がありますので、よくご確認の上ご使用ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- 「ロボクル/ROBOQUL」、「エモパー/emopa」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。









※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。








■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。






⚠危険

 禁止	高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 分解禁止	分解、改造をしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 水濡れ禁止	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 水濡れ禁止	充電用プラグや電源用接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 指示	ACアダプタは、ロボクルの定格に沿ったものを使用してください。 ロボクルの定格に沿っていないものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。







⚠警告

 禁止	落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 禁止	コンセントにつないだ状態で充電用プラグをショートさせないでください。また、充電用プラグに手や指など、体の一部を触れさせないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
 禁止	充電用プラグや電源用接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 禁止	ロボクルにACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。 火災、やけどなどの原因となります。	 濡れ手禁止	濡れた手でロボクルに触れないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
 禁止	ロボクルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。		

⚠警告

 指示	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。	 電源プラグを抜く <p>水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 指示	使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントから抜く。 ・携帯端末の電源を切る。 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	 電源プラグを抜く <p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 指示	ロボクルにACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	

⚠注意

 禁止	破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。	 禁止 <p>乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。</p>
 禁止	ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。	 指示
 禁止	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。	ロボクルの使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については以下をご参照ください。 〔P.3「材質一覧」〕
 禁止	子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。けがなどの原因となります。	

材質一覧

使用箇所	材質／表面処理
上筐体(表面)	ABS樹脂
上筐体(端末設置面)	ABS樹脂
下筐体	ABS樹脂
可動部	ABS樹脂
充電用プラグ(金属部)	SUS／ニッケルメッキ
充電用プラグ(樹脂部)	LCP樹脂
電源用接続端子(金属部)	SUS／ニッケルメッキ
電源用接続端子(樹脂部)	PA樹脂
ストッパー	ウレタン樹脂
ネジ	鉄／三価クロメートメッキ
規格銘板	ポリエステル樹脂
コーションシール	PP樹脂

取り扱い上のご注意

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけないでください。
ロボクルは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気が多い場所での使用や、雨などがかかることはおやめください。湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用できない場合があります。
また、清掃するには端子などの破損に十分ご注意ください。
- ACアダプタは、ロボクルの定格に沿ったものを使用してください。
ロボクルの定格に沿っていないものを使用した場合、故障、破損の原因となります。
- ACアダプタに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- ロボクルのステッピングモータは磁石を使用しています。砂鉄や金属製の異物(クリップなど)が付着していないことをお確かめのうえ、携帯端末を取り付けてください。異物がある場合、柔らかい布などで取り除いてからご使用ください。
- 磁気カードなどをロボクルに近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 医用電気機器や電子機器などの磁力の影響を受ける場所の近くでは使用しないでください。
- ロボクルに無理な力を加えて回したりしないでください。
故障の原因となります。

充電のしかた

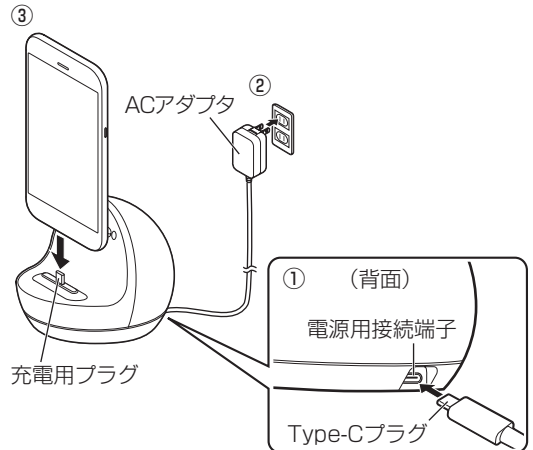
- 携帯端末の充電時に使用するACアダプタをロボクルに接続してください。指定のACアダプタについては、携帯端末の取扱説明書や通信事業者のサイトなどをご覧ください。

① ACアダプタのType-Cプラグを、ロボクルの電源用接続端子にまっすぐに差し込む

② ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

③ 携帯端末のUSB Type-C™接続端子をロボクルの充電用プラグにまっすぐに奥まで差し込み、携帯端末を取り付ける

- 差し込む際は、携帯端末を傷つけないようご注意ください。
- 携帯端末をゆっくり後ろへ倒し、安定していることを確かめてください。充電用プラグ部分を動かす際は、無理な力を加えないようご注意ください。



④ 充電が終わったら、ロボクルを押さえながら携帯端末を上方向にまっすぐに持ち上げて取り外す

⑤ ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、Type-Cプラグをロボクルからまっすぐに抜く

利用について

ロボクルの回転機能に対応した携帯端末を接続すると、画面点灯時や充電開始、着信、アラームなどに合わせてロボクルが回転し、お客様の方を向きます。また、状況に合わせてエモパーがお話します。ロボクルはエモパーと連動し、エモパー動作時にはお客様の方を向いてお話しします。

※ 充電完了後もロボクルを動作させる場合は、「充電のしかた」の操作手順④・⑥は行わないでください。

ロボクルに関する最新の情報については、下記サイトをご覧ください。

<http://k-tai.sharp.co.jp/dash/roboqul/index.html>

ファームウェア更新について

ロボクルはファームウェア更新に対応しています。ファームウェア更新が必要な場合、ロボクルの回転機能に対応した携帯端末を接続したときに、携帯端末のディスプレイに「ロボクルの更新」のメッセージが表示されます。画面の指示に従ってファームウェア更新を行ってください。

- ファームウェア更新を行うには、以下の条件を満たす必要があります。
 - ロボクルがACアダプタに接続されていること
 - 携帯端末がネットワークに接続できる状態であること
 - 携帯端末の電池残量が30%以上あること
- ファームウェア更新中に携帯端末の電池残量が不足したり、携帯端末・ACアダプタをロボクルから取り外したりすると更新が中断します。
ファームウェア更新が中断した場合、ロボクルが使用できなくなります。必要な条件を満たした上で、再度携帯端末をロボクルに接続し、ファームウェア更新を完了してください。
- 携帯端末接続時にファームウェア更新有無確認のため、1週間に1回携帯端末で通信を行います。また、ファームウェア更新する場合も通信を行います。通信を行った際には、通信料がかかります。

お手入れ

- ロボクルが汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。

定格／仕様

入力	DC 5.0V/3.0A
出力	DC 5.0V/3.0A
サイズ(幅×奥行×高さ)	約102×102×85mm
質量	約209g
周囲温度	5℃～35℃
周囲湿度	35%～85%

- 充電時間については、下記サイトでお使いの携帯端末のページをご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>